



カイユボットと パリの音色

4/18(火)
一夜限りのコンサートのご案内

ギュスターヴ・カイユボット《ピアノを弾く若い男》1876年(部分)

アーティゾン美術館が所蔵するギュスターヴ・カイユボット《ピアノを弾く若い男》(1876年)には、画家の弟マルシャルとともに19世紀後半のフランスが誇る、エラール社のピアノが描かれています。現在開催中の「アートを楽しむー見る、感じる、学ぶ」展には、これとほぼ同じ時期に製造されたエラール社のピアノが展示されています。

このたび、このピアノの旧蔵者であるピアニストの伊藤綾子さんを迎えて一夜限りのコンサートを開催します。プログラムには、カイユボットと同時代に活躍したドビュッシーの他、画家カイユボットの弟にして音楽家のマルシャル・カイユボットの曲を予定しています。



ピアニスト 伊藤綾子氏

Photo: Juan Carlos Villarroel

伊藤綾子氏 プロフィール

東京生まれ、桐朋学園大学音楽学部卒業。ヨーロッパに渡り現代ピアノをパリでテオドール・パラスキヴェスコ氏に、そして歴史的ピアノ(フォルテピアノ)をベルギーアントワープ王立音楽院にて、ジョス・ファン・インマゼール氏に師事した。2002年に修士課程、フォルテピアノと室内楽を最高荣誉賞で卒業。その後3年間、アントワープの母校でフォルテピアノ科の客員講師を務めた。作曲家にインスピレーションを与えた楽器を用いて鍵盤作品を再発見することが、その音楽を驚くほど新鮮に響かせられる方法だと感じており、沢山の方々に優れたフォルテピアノで弾く名作の数々を聴いてもらうために活動を続けている。 www.ayako-ito-fortepiano.com

- 出演 ピアノ：伊藤綾子
- プログラム マルシャル・カイユボット：エール・ド・バレー 第2番
 クロード・ドビュッシー：版画、前奏曲集第1巻より 他
- 公演日程 2023年 4月18日(火) 19:00-20:00頃(受付開始18:30) *美術館は18時で閉館します
- 会場 アーティゾン美術館 5階展示室
- 定員 20名(先着順)
- 参加費 無料 *当日、展覧会をご覧になれる方は、開館時間中の入場券をご予約ください
- お申し込み 下記ページに掲載の参加申し込みフォームに入力・送信してください
<https://www.artizon.museum/program/detail/12>
- 申し込み受付開始日 4月5日(水) 13:00-

